

天草市国民健康保険事業計画 (令和3~4年度)

令和3年度中間評価報告書



中間評価の方法

評価表の説明

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
目標達成のための指標	実績値	目標値	実績値	〇%	下表	目標値

評価基準		
◎	順調	100%以上
○	おおむね順調	80%～100%未満
△	やや遅れ	60%～80%未満
×	遅延	60%未満

■ 中間評価の集計結果

第1節 保険税の適正賦課と高い収納率の維持

◎	1個	順調 (100%以上)
○	0個	おおむね順調 (80%～100%未満)
△	0個	やや遅れ (60%～80%未満)
×	0個	遅延 (60%未満)

第2節 医療費適正化への取組み

◎	11個	順調 (100%以上)
○	3個	おおむね順調 (80%～100%未満)
△	0個	やや遅れ (60%～80%未満)
×	0個	遅延 (60%未満)

第3節 保健事業の推進

◎	5個	順調 (100%以上)
○	0個	おおむね順調 (80%～100%未満)
△	1個	やや遅れ (60%～80%未満)
×	0個	遅延 (60%未満)

第4節 その他の取組み

◎	4個	順調 (100%以上)
○	2個	おおむね順調 (80%～100%未満)
△	0個	やや遅れ (60%～80%未満)
×	0個	遅延 (60%未満)

第 1 節 保険税の適正賦課と高い収納率の維持

1 保険税率の改定方針と適正な賦課

令和 4 年度国民健康保険税課税限度額の改定

令和 4 年度以降の国民健康保険税の適用として、法改正に伴う未就学児（6 歳に達する日以後最初の 3 月 31 日以前である被保険者）に係る被保険者均等割額減額措置の導入

A：医療分

年度	所得割	均等割	平等割	賦課限度額
R1 年度	8.6%	21,200	17,900	610,000
R2 年度	8.6%	21,200	17,900	630,000
R3 年度	8.6%	21,200	17,900	630,000
R4 年度	8.6%	21,200	17,900	650,000

B：後期高齢者支援金分

年度	所得割	均等割	平等割	賦課限度額
R1 年度	2.9%	7,000	6,400	190,000
R2 年度	2.9%	7,000	6,400	190,000
R3 年度	2.9%	7,000	6,400	190,000
R4 年度	2.9%	7,000	6,400	200,000

C：介護納付金分

年度	所得割	均等割	平等割	賦課限度額
R1 年度	2.0%	9,400	—	160,000
R2 年度	2.0%	9,400	—	170,000
R3 年度	2.0%	9,400	—	170,000
R4 年度	2.0%	9,400	—	170,000

2 保険税の高い収納率維持に向けた取り組み

評価指標	R2 年度実績	R3 年度目標	R3 年度実績	達成率	評価	R4 年度目標
収 納 率	97.17%	96.90%	97.17%	100%	◎	96.90%

第 2 節 医療費適正化への取り組み

1 診療報酬明細書（レセプト）点検の充実強化

評価指標	R2 年度実績	R3 年度目標	R3 年度実績	達成率	評価	R4 年度目標
内容点検効果率	0.16%	0.17%	0.22%	141%	◎	0.17%
一人当たり財政効果額	667 円	700 円	933 円	133%	◎	700 円
県内 14 市の順位	1 位	—	—	—	—	—

≪参考 R2 年度実績≫ 熊本県平均：0.11%、391 円 ※R3 年度実績は、R4.11 月頃公表

2 後発医薬品（ジェネリック）の普及促進

評価指標	R2 年度実績	R3 年度目標	R3 年度実績	達成率	評価	R4 年度目標
使用割合	81.3%	82.0%	82.8%	101%	◎	83.0%
通知件数	2,500 件	2,500 件	2,167 件	87%	○	2,500 件

≪参考 R3 年度 9 月実績≫ 全国平均：79.0% 熊本県平均：82.2%

3 医療費通知書の送付

評価指標	R2 年度実績	R3 年度目標	R3 年度実績	達成率	評価	R4 年度目標
送付回数	3	3	3	100%	◎	3
通知件数	31,932	32,100	30,841	96%	○	32,100
世帯数	13,700	13,700	13,718	100%	◎	13,700
通知率	77.7%	78.1%	74.9%	96%	○	78.1%

※通知率とは、通知件数÷送付回数÷世帯数×100

4 第三者行為求償の取り組み

第三者行為による傷病届の適正な提出を求めるため、市ホームページ等を活用し周知・啓発を実施するとともに、第三者行為による被害の発見のため、関係機関（天草消防本部及び公立病院）との協力体制を構築。また、レセプトに基づき、第三者行為による傷病が疑われる者に対し届出勧奨を実施するなど、第三者行為求償の取組みを強化。

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

■令和3年度の取組み実績を踏まえて、令和4年度の評価指標を新たに設定

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
国保適用開始から60日以内の提出率	—	—	57.1%	—	—	60%
勧奨後30日以内の提出率	—	—	0%	—	—	20%
傷病届受理日までの平均日数	92日	—	61日	—	—	60日
レセプトの「10.第三」の記載率	86.4%		85.7%			87%
関係機関等の情報提供に基づく勧奨割合			10割 (3件)			10割
レセプトに基づく勧奨割合			10割 (80件)			10割

() 内の数：件数

5 療養費支給の適正化

海外療養費、柔道整復施術療養費、あん摩・マッサージ指圧師及びはり師・きゅう師の施術に係る療養費の審査事務について、国保連合会及び国保年金課において内容審査を実施。

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

6 被保険者資格管理の適正化

Ⅰ 国保資格加入が必要な人について

社会保険との重複加入者に対し、喪失勧奨を実施。

令和3年度：204名（うち重複者：8名）職権喪失29名

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

Ⅰ 国保資格喪失後受診について

資格喪失後受診者に対し、保険給付費の返還請求又は、保険者間調整を実施。

令和3年度：レセプト133件、1,071,433円

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

Ⅰ 居所不明被保険者の確認

被保険者証などの郵送物が返送された場合に居所不明者の調査を行い、喪失処理等実施。

令和3年度：調査件数5件

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

Ⅰ 一定の障がいをもつ者の後期高齢者医療制度への移行

後期高齢者医療制度へ移行可能な一定の障がいをもつ65歳以上の国保被保険者に対し、保険料や自己負担割合などの情報提供を積極的に行い、後期高齢者医療制度への移行勧奨を実施。

R3年度：勧奨件数14件、後期高齢者医療認定件数3件、移行割合21.4%

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

第 3 節 保健事業の推進

1 特定健診受診率・特定保健指導の推進

未受診者対策として、①訪問や電話等による受診勧奨、②対象世帯に健診のお知らせを送付、③がん検診の同時実施、④土曜日、日曜日、祝日に地域健診を実施、⑤健康ポイント事業の活用を実施。

また、令和 3 年度の個別健診（特定健診）の実施時期を通年に拡充して実施するとともに、令和 4 年度から特定健診の健診費用無料化の対象を 40 歳に加えて、65 歳を追加。

評価指標	R2 年度実績	R3 年度目標	R3 年度実績	達成率	評価	R4 年度目標
特定健診受診率	35.7%	56.0%	※ ¹ 40.0%	71.4%	△	58.0%
特定保健指導実施率	71.1%	65.0%	※ ² —	—	—	—

※¹ 法定報告が毎年 10 月のため、R3 年度実績は R4.3 月末時点の速報値

※² 特定健診の実施期間が年度末までのため、法定報告で実績確定

2 糖尿病性腎症重症化予防

未治療や治療中断者に対して受診勧奨や保健指導を実施。

R3 年度：糖尿病未治療者・治療中断者への受診勧奨 93 件

糖尿病腎症重症化ハイリスク者への受診勧奨 22 件

評価指標	R2 年度実績	R3 年度目標	R3 年度実績	達成率	評価	R4 年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

3 脳血管疾患重症化予防

未治療や治療中断者に対して受診勧奨や保健指導を実施。

R3 年度：未治療・治療中断者への受診勧奨 66 件

治療中の者へ医療機関と連携した保健指導の実施 0 件

評価指標	R2 年度実績	R3 年度目標	R3 年度実績	達成率	評価	R4 年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

4 虚血性心疾患重症化予防

未治療や治療中断者に対して受診勧奨や保健指導を実施。

R3年度：未治療・治療中断者への受診勧奨 187件

治療中の者へ医療機関と連携した保健指導の実施 3件

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

5 多受診（頻回受診、重複受診、重複服薬）保健指導

レセプト情報の受診実績から多受診の状況を確認した被保険者に対し、訪問等により療養上、生活上の助言を実施。また、重複服薬等が疑われる被保険者に対し、服薬情報通知を送付。

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	実施	実施	実施	100%	◎	実施

《参考》

指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	R4年度目標
勧奨件数	750件	750件	747件	99.6%	750件
対象者一人当たり医薬品種類数	0.6種類	1.0種類	0.4種類	40.0%	0.6種類
効果額(円)	11,882,592	—	8,241,060	—	—

6 広く市民に周知・啓発する取組み

生活習慣病の重症化による医療費や介護費など社会保障費の増大につながっている実態などの周知。(70歳到達時の高齢受給者証交付説明会で周知※コロナ禍で未実施の時期あり)

健康づくり推進員、食生活改善推進員等の住民組織が作成するウォーキングマップや各種レシピ集の配布。

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

第 4 節 その他の取り組み

1 保険者努力支援制度のポイント獲得

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
得点率	68.2%	—	67.0%	93.1%	○	72.0%
県内 14 市の順位	1 位	—	4 位	—	—	—

2 高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業

令和 4 年度事業開始に向けて、関係各課と連携して事業構築の検討を実施。

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

3 高額療養費の支給手続きの簡素化 ※令和 4 年度から事業開始

令和 4 年 4 月勤奨分（令和 4 年 1 月診療分）から高額療養費の支給簡素化を導入



評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	—

◀ 県内 14 市の状況 ▶ R3 年 10 月～八代市、R4 年 4 月～天草市

4 国民健康保険資格・賦課・給付管理システムの在り方

国が進める地方自治体業務システム標準化等（ガバメントクラウド）について、動向を注視しつつ、他課と連携して導入の検討を実施

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

5 あん摩、はり、きゅう等施術助成事業

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
補助金総額(円)	3,770,400	4,000,000	3,668,000	91.7%	○	4,000,000
利用枚数 (枚)	4,713	5,000	4,585			5,000
指定施術所数	32	—	33	—	—	—

6 災害対応等の取り組み

国・県の通達等に基づき保険税や一部負担金の減免、傷病手当の支給など実施。

評価指標	R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	達成率	評価	R4年度目標
上記のとおり	—	実施	実施	100%	◎	実施

≪ R3年度 新型コロナウイルス感染症の影響による対応措置 ≫

- ・国民健康保険税の減免：65件、10,467,400円
- ・傷病手当の支給：3件、60,423円

≪ R3年度 令和2年7月豪雨による対応措置 ≫

- ・国民健康保険税の減免：47世帯、1,686,100円
- ・一部負担金の免除：1,208件、6,953,660円

7 その他の取り組み

(1)国民健康保険被保険者証の性別及び氏名表記変更の取扱い

令和3年12月から、心と体の性が一致しないため、社会生活に支障がある性同一性障害であって、国民健康保険被保険者証の表面に戸籍上の性別及び氏名の記載を希望されない方に対して、記載方法の変更を実施。

≪ R3年度受付件数：1件 ≫

(2)国民健康保険資格喪失手続きの電子申請受付の実施

被用者保険（社会保険等）加入に伴う国民健康保険の喪失手続きについて、令和4年3月より、インターネット（天草市電子申請サービス）による受付を実施。

≪ R3年度受付件数：3件 ≫

(3)スマートフォンアプリ決済を利用した保険税収納の実施

令和4年4月からスマートフォンアプリ決済を利用した国民健康保険税の収納を実施。